

# 登山報告書

山域・山名： 南アルプス 甲斐駒ヶ岳 (2,967m) 黒戸尾根ピストン	
入山日又は期間：平成26年 7月 19日(土)～ 20日(日) ( 1泊2日 )	
プラン担当者 正： 副：	
参加者 L：申 記：申 報：申  男1名、計1名	
最終打合せ： 月 日 (火) 雨天中止の連絡： 月 日 ( ) 午後 時までに(メール)で連絡。	
月 日	集合時間： 集合場所
18日	20:00 大宮→24:00 横手駒ヶ岳神社 (前夜車中泊)
20日	6:00 出発→10:10 刃渡り→11:45 五目小屋跡→13:00 七丈小屋 (宿泊：素泊まり) (登り7時間)
21日	3:30 起床→4:00 出発→5:00 八合目御来迎場→6:00 甲斐駒ヶ岳頂上→ 11:00 横手駒ヶ岳神社 (登り2時間、下り5時間)
	※登り9時間、下り5時間 計14時間 (休憩込み)
荒天候時のエスケープルート：	
装備と食糧	共同装備： 共同食：
	個人装備：テント2天、シュラフカバー、ダウン上下、ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、コップルなどのお湯を沸かす道具、着替え、など。 個人食：1日目の朝食・昼食・夕食、2日目の朝食・昼食、2日分の行動食、水4L

## 感想

..... 貴重な3連休が梅雨の影響で、定例会山行がキャンセルとなってしまった。だからといって、3連休を何もしないわけにはいかず、悪天候での山行訓練とすることとした.....

..... 金曜日の通勤時間を利用し、ねらい目を選定し、簡単な登山計画を作成。色々迷いはあったものの、出発ギリギリのタイミングで行き先を南アルプスの甲斐駒ヶ岳に決定。南アルプスは初めてのために興味が湧いたのと、暑さを避けて標高が高い場所を選んだ結果でもだった.....

..... 登山口の駐車場で気づいたが、横手駒ヶ岳神社の標高は、750m。目指すところは、2,967m.....

2,217m の標高差を1日で、且つ悪天候で登り切れるか不安になった。途中でダメそうなら、2,200mにある七丈小屋で泊まることとし、とにかくスピードを上げてスタート。

...思ったより、天候は悪くない。しかし、時間制約というプレッシャーを背負っている状況において、初めの4時間にあまりにも体力を消耗してしまった。力を使い切ったと思った4時間経過後からが本番だった。刃渡りから、本当にきつくて、危ないところの始まったのだ。急な坂、鎖場、はしごなど、一瞬も緊張を緩めない場所がずっと続く。ここまでの体力、集中力が求められるのがアルプスであると・・・実感した。

...山小屋に到着したのは13時。がんばれば頂上を狙えそうだったが、激しい雨が降ってきたのと、山小屋から頂上までは崖が多そうに見えたので、いざヘッドランプに頼る登攀となれば、今の体力でやりきれないかもしれないと判断し、1日目は山小屋でゆっくりと休憩。(テントを張る余力がなかった。)

...2日目は、昨日の悔しさを払拭すべく、4時に出発。真っ暗の中で急な坂道を1時間弱、登ったところ、天気が徐々に回復した。そして、南アルプスの全貌が現れた。2時間弱で頂上に着。初めての南アルプスに関わらず、誰かが教えてくれなくても、あれが仙丈ヶ岳で・・・あれが北岳で・・・と、規模感、存在感などから何となく察することができた。つらい思いをした分、感動/達成感も大きい。

...今般の登山は、計画の甘さで苦勞した登山となったが、記憶に残るシーンが多く、計画の重要性について勉強となった旅であった。

